



令和2年度 第4号



2020年9月3日

令和2年度第3回理事会報告

第3回理事会が、令和2年8月26日オンラインビデオ会議にて開催されました。第2回理事会議事録の承認に続き、生徒数推移などの学事報告、保護者会よりSF/SJ両校における活動報告がありました。その後、事務総長より人事異動及び2019年度会計報告について報告がありました。

矢野教頭着任のあいさつ

教頭 矢野 正



今年度、宮城県登米市から赴任しました教頭の矢野正です。新型コロナの関係で8月13日に着任致しました。こちらで5月に始まったオンライン授業に関しては日本から参加させていただいており、子供たちが熱心に学習に向かい、積極的に自分の考えを述べる姿に、非常に感心していました。

私の専門は小学校教育、小・中・高の社会科教育となります。宮城県に関しては、伊達政宗や七夕まつり、日本三景の松島、食べ物では牛タン、スポーツ好きの方はプロ野球の東北楽天などを思い浮かべる方が多いと思います。伊達政宗と言えば、今から約400年前に大きな挑戦をしています。世界を目指し『慶長遣欧使節』という、太平洋の横断に初めて成功した外交使節を派遣したのです。自分のモットーは伊達政宗と同様、挑戦・チャレンジすることです。

日本では、100キロマラソン、富士山登山マラソンにもチャレンジしました。

また、宮城県の仙台市はサンフランシスコと緯度が同じ市でもあります。サンフランシスコのあちこちにある公園の美しさは、杜の都と呼ばれる仙台市とも通ずるものがあると感じております。

これからは、本校の教育目標『確かな力を身につけ、国際社会に活躍する児童・生徒の育成』のため、微力ではありますが努めていきます。新型コロナ関係で着任が遅れた分も取り返すことができるよう、一生懸命頑張りたいと思っております。皆様、どうぞ宜しくお願い致します。

補習校 IT サポートチームのコラム

オンライン授業立ち上げの舞台裏

オンライン授業サポートチーム

フェーズ	詳細	担当	4月																														
			曜日	S	M	T	W	T	F	S	S	M	T	W	T	F	S	S	M	T	W	T											
			日付	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30											
1	学校データベース	クラス情報入力	岩田	DBデータ入力		Done																											
		項目の精査、システム変更	長岡			Done																											
2	ITAdmin G-Suite 生徒アカウント作成	データエクスポート	歯黒	Done																													
		幼稚部と1年生の最新情報入手	歯黒			4/14以降の幼稚部、1年生変更なし、確認済み																											
		データ編集 G-Suite	歯黒	Done																													
		G-Suite Import	歯黒	Done																													
		データ編集 YAMM	林	Done		転出児童、反映済み																											
		個別email 内容の作成	石田	Done																													
		個別email 内容のレビュー	主幹	Done																													
		保護者へemail連絡viaYAMM	石田	Done		SJEは最後に、のリクエストあり																											
		SFE	石田	Done		SFE 4/20で約70%の児童登録																											
		SJCK	石田																														
		SFCK	石田																														
		SJE	石田																														
		アカウント作成確認作業	林			未登録アカウントの確認、																											
		YAMM送信一再送信	石田																														
3	理事会、弁護士事務所	利用規約書、同意書	青柳																														
		規約書の最終校正	IT部会																														
4	事務局 保護者への一斉連絡	emailでの同報送信 S.M.	事務局																														
		SMSでの同報送信	事務局	保護者への一斉連絡後に個別email																													
		電話音声での同報送信	事務局																														
5	SF保護者会	SF保護者会一斉メール送信																															
6	教員 予行演習、Zoom/Meet 接続確認	Classroomの作成	先生	クラスコードは必要なし。クラスへの児童の招待のみで対応する。																													
		Classroomへの生徒へのMSG	先生																														
		Classroomへの生徒の招待	先生	SJEは最後にする この時点で生徒からのClassroomへのアクセスが開始される																													
		招待された生徒の確認	先生																														
		接続確認	先生	オリエンテーション																													

4月25日から始まったサンフランシスコの日本語補習校のオンライン授業。3月17日に新型コロナウイルスの蔓延を防ぐために、サンフランシスコ・ベイエリアでロックダウンとなり、そもそも前年度の卒業式・修了式も突如の打ち切りの状況。新年度が始まって4月前半は準備が間に合わないまでも、学校関係者およびボランティアの努力で素早い授業再開に漕ぎ着けました。

「歯黒さん、校舎を借りている学校の再開メドが立たないので、オンライン授業を早急に立ち上げないといけない。急ぎ始めたいので準備してもらいたい」。現在、オンライン授業のシステムまわりを取りまとめる歯黒理事に学校関係者から相談があったのは3月末のことでした。

学校の関係者内では、ロックダウン以降すぐに次年度の学校の運営について議論が始まっていました。そして、オンラインでやるしかないという方向になり、歯黒理事を中心にそのためのシステムの検討に取りかかりました。

4月の最初の2週間は、運営メンバーを集めたり、学校とシステム担当者、ボランティアによるサポートの運営の流れを作成したりすることに時間を使いました。そしてより具体的な準備が始まったのは上の図でもあるように4月12日のことです。

学校のデータベースから生徒の情報を抽出して現在オンライン授業で利用しているGoogleのアカウントを作成したり、オンラインのライブ授業をするためのZoomの契約やセキュリティまわりのルール決めたり、先生側での予行演習や教材づくりをしたりなどがオンライン授業初日の4月25日に向けて一気に進みました。

学校の関係者は生徒が4校合わせて1600人以上はいる状況で、保護者も1200人以上、かなりの規模のところをわずか2週間足らずというスピード感で達成しています。大企業でシステム導入をされている経験のある方は、このスピード感到驚くかもしれません。

皆さんがオンライン授業について問い合わせる際にご利用いただいているFreshdeskというサポートツールがあります。このFreshdeskへの問い合わせは、これまで500件以上あり、保護者ボランティアを中心に対応しております。

実はどのサポートツールを使うかについては、Googleのアカウントの配布が始まる4月18日の前日まで決まっていませんでした。保護者ボランティアの方がサポートツールを決める打ち合わせの前に、Freshdeskをすぐに使える状態まで準備しておいてくれたため、打ち合わせ中にみんなで動作を確認し、即座に採用という、これまた離れ業で何とか準備が間に合いました。

もちろん、システム・ツールの準備の話だけではありません。開始前日の4月24日でも、なかなかGoogleのアカウントにログインしていただけない方、気がついてない方、ログインの仕方がわからない方がたくさんいらっしゃいました。これについては別の保護者ボランティアの方が、次から次へと電話をかけてログインを促し、ログインが完了していない方があつという間に減っていきました。1日目後、4月26日の時点でログインができてない方は、生徒全体の1%未満、十数人でした。

先生方も、教材の準備、リハーサルなど相当な労力をかけて準備されたかと思います。今回の準備に関わっていただきました学校関係者の方に感謝申し上げます。

子どもたちにとっては、学校で友達と会えることはかけがえないことだとは思いますが、一方で、安全や健康を最優先しながら、学習を継続していくことも需要であり、皆で努力してオンラインの授業の早期開始ができたことは非常に喜ばしいと思います。まだ先の見通せない状況ですが、子供たちにより良い教育を提供できるように皆さんで引き継ぎ力を合わせていければ幸いです。

IT 管理部からのお知らせ

8/29 から、補習校のオンライン授業が再開されました。無事オンライン授業に参加できましたでしょうか？ 補習校のITシステムに関するご質問、ご要望は、以下の手順でIT管理部までお問い合わせ下さい。

お問合せについて：

1. 補習校IT管理部のページからナレッジベースをご確認下さい。
<https://sfjsorg.freshdesk.com/support/home>
2. ナレッジベースで解決策が見つからない場合、以下のフォームからお問い合わせ下さい。
<https://sfjsorg.freshdesk.com/support/tickets/new>
3. 上記フォームにアクセスができない場合は、Emailでもお問い合わせ頂けます。
support@sfjsorg.freshdesk.com

ご所属の学校名 (SF 校 or SJ 校)、学年、クラス、お名前およびお問い合わせの内容を記載ください。

※お子さまの G-Suite アカウント (@sfjs.org) のパスワードを紛失された場合、ご自身でパスワードをリセットすることができません。上記手順 2 もしくは 3 にて補習校 IT 管理部までお問い合わせください。

サンフランシスコ日本語補習校 IT 管理部 サポートチーム support@sfjsorg.freshdesk.com

財務委員会よりお知らせ

● Amazon.com と eScrip ファンドレイジングについて

いつもたくさんの皆様にファンドレイジングのご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。補習校では種々のファンドレイジングを継続して実施しておりますので、是非ご活用いただけますようお願い申し上げます。

Amazon.com でのお買い物は、<https://smile.amazon.com/ch/94-1717040> をご利用ください。

eScrip や、その他のファンドレイジングについては、補習校ウェブサイト、ファンドレイジングのページ <http://www.sfjs.org/students/fundraising> をご覧ください。本ページには過去の実績も掲載しています。

● 補習校限定/日本行き航空券特別割引

先を見通しづらい状況ではございますが、「日本行き航空券特別割引」ファンドレイジングを引き続き実施しています。これまでと同様に、ご参加いただいた企業から特典、寄附をいただけます。日本への帰国をご予定の方は、是非ご活用いただければ幸いです。

詳しくはウェブサイトでご確認下さい。 <http://www.sfjs.org/students/fundraising/koukuuken>

お問い合わせ先：office@sfjs.org

事務局よりお知らせ

教科書配付について

小学部のみ後期教科書の配付があります。海外子女教育財団等ですでに下記の教科書を受領している児童は、配付の対象になりません。万一受け取られた場合にはご返却ください。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語1年～4年用（下）	○	○	○	○		
社会5年用（下）					○	
算数2年～5年用（下）		○	○	○	○	
生活1・2年用（下）	○					
図画工作1・2年用（下）	○					
図画工作3・4年用（下）			○			
図画工作5・6年用（下）					○	
給付教科書冊数	3	2	3	2	3	0

※ 上記以外及び中高部には(下)の教科書はありません。前期のものを引き続き使用します。

人事異動

採用：幼小SJ教員 青木淳子（8月29日付）

「やまなみ」はサンフランシスコ日本語補習校理事会により月1回発行されます。発行人：御子柴直樹
San Francisco Japanese School 22 Battery Street, #612, San Francisco, CA 94111
電話：415-989-4535 FAX：415-989-2542 電子メール：理事会・事務局 office@sfjs.org 学校 sfjs@sfjs.org
ホームページ：<http://sfjs.org/>
理事会および学校事務局へのご意見・ご質問等を歓迎します。匿名でのお問い合わせ等にはお答えしていません。
無断複製・転載を禁ずる。©San Francisco Japanese School 2020 All Rights Reserved.